



## 「ふくしまフェスティバル2022 in 名古屋」に出店 「福島えごまラー油の海鮮ユッケ丼」を販売 フォーリンデブはっしー氏が監修



2022年11月23日に名古屋市中区栄の「久屋大通公園 エディオン久屋広場」で開かれる「見て！食べて！知って！ふくしまフェスティバル2022 in 名古屋」（主催・復興庁）に、SAKANA&JAPAN PROJECTの一環として、福島県いわき市の和食処「かに船」が出店します。販売するのは、グルメエンターテイナー、フォーリンデブはっしー氏が監修した「福島えごまラー油の海鮮ユッケ丼」。福島県産の魚介を贅沢に使ったピリ辛の海鮮丼をお楽しみください。

使用しているのは「常磐もの」と呼ばれる福島県沖で獲れた魚介の代表格であるヒラメ、いわき市の小名浜海星高校の生徒が練習船「福島丸」での実習航海で漁獲したマグロ、西郷村の「林養魚場」が阿武隈川の清流で丹精込めて育てたメイプルサーモン。福島名産のえごまを原料とした「えごまラー油」を効かせたユッケタレであえて、ご飯に盛って、卵黄をオン！ ご飯には、全国屈指の米どころの福島県が、新しい美味しさを追求し14年という歳月をかけて開発した「福、笑い」を使用。はっしー氏が考案した福島尽くしの海鮮丼です。

海鮮丼を提供する「かに船」は、11月17～20日に東京都千代田区の日比谷公園で、日本最大の魚食イベント「第8回ジャパン フィッシャーマンズ フェスティバル2022～全国魚市場&魚河岸まつり」と同時開催の「発見！ふくしまお魚まつり」に出店。「ふくしまご当地海鮮丼」が完売の大人気に。その勢いで名古屋にも転戦します!!

イベントの詳細はこちらから

<https://www.fukkopr.reconstruction.go.jp/2018/fukushimanoima/event/festival2022/>



お肉博士とお米ソムリエの資格を持ち、全国を食べ歩くグルメエンターテイナー。フォロワー数27万人超えのInstagramなどが人気。総務省の地域力創造アドバイザー、農水省の国産食材アンバサダーなども務める。決めゼリフは「デブリシャス！」